

年間授業計画

高等学校 令和7年度（2学年用）教科 水産 科目 海洋生物（生物系）

教科：水産 科目：海洋生物（生物系） 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 B組

教科担当者：堺 颯太

使用教科書：（海洋生物（文部科学省））

教科 水産 の目標：

- 【知識及び技術】 水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 水産や海洋に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 海洋生物（生物系） の目標：

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
増養殖や水産資源の管理に必要である海洋生物について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	増養殖や水産資源の管理に必要である海洋生物に関する課題を自ら発見し、海洋生物に関わる者として合理的かつ創造的に課題を解決する力を養う。	増養殖や水産資源管理に必要である海洋生物について自ら学び、水産業や関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【知識及び技術】 海洋生物に関する基本的な内容について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋生物の生息環境をはじめとした陸水と淡水の生息環境、水の物理、化学的性に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋生物の生態系構成や生活様式について自ら学び、増養殖や水産資源管理を目指して主体的かつ協働的に取り組む。	1 海洋生物のあらまし (1) 海洋生物の概要 海洋の区分、海洋生物の生息環境、陸水の区分と淡水生物の生息環境、水の物理、化学的性質 (2) 生態系 生態系の構成要素、食物連鎖と栄養段階、水圏の生物群集、生活様式 教材 教科書・ノート・Power Point 1人1台端末の活用	【知識及び技術】 海洋生物に関する基本的な内容について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋生物の生息環境や水の物理・化学適性に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋生物のあらましについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技術】 海洋生物の基本について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋生物の利用や人間との関わりに関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋生物の利用について自ら学び、実際の増養殖や水産資源管理を目指して主体的かつ協働的に取り組む。	2 海洋生物のあらまし (1) 生物の種と分類 分類、系統樹 (2) 海洋生物と人間との関わり 海洋生物の利用、海洋生物による被害 教材 教科書・ノート・Power Point 1人1台端末の活用	【知識・技術】 海洋生物について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 海洋生物の利用や人間との関わりに関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 海洋生物の利用について自ら学び、実際の増養殖や水産資源管理を目指して主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
2 学期	【知識及び技術】 海洋生物の生活や生態について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋生物の生活や生態に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋生物の生活や生態について自ら学び、実際の増養殖や水産資源管理を目指して主体的かつ協働的に取り組む。	3 海洋生物 (1) 海洋生物の生活 海洋生物の環境と適応、感覚、環境と耐性、行動、食性と摂餌、呼吸、体液と循環、排出、生殖と発生、成長 (2) 無脊椎動物 海綿動物、刺胞動物、軟体動物、環形動物、甲殻類、棘皮動物、脊索動物 教材 教科書・ノート・Power Point 1人1台端末の活用	【知識・技術】 海洋生物の生活や生態について理解する。 【思考・判断・表現】 海洋生物の生活や生態に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 海洋生物の生活や生態について自ら学び、実際の増養殖や水産資源管理を目指して主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	同上	(3) 脊椎動物 魚類、主要魚類、外來魚・深海魚、爬虫類、哺乳類 教材 教科書・ノート・Power Point 1人1台端末の活用	同上	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3 学期	【知識及び技術】 海洋植物について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋植物についての課題を発見し、海洋植物の生殖や世代交代に着目して合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋植物について自ら学び、実際の増養殖や水産資源管理を目指して主体的かつ協働的に取り組む。	4 海洋植物 (1) 海洋植物の生活 海藻の形態、光合成色素と海藻の色、光合成と環境、呼吸と環境、栄養塩類の吸収、藻類の分類 (2) 生殖と世代交代 藻類の生殖、種子植物の生殖、生殖周期、生活形、分布 (3) 主な海洋植物 紅藻植物、褐藻植物、緑藻植物、水生種子植物 教材 教科書・ノート・Power Point 1人1台端末の活用	【知識及び技術】 海洋植物について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋植物についての課題を発見し、海洋植物の生殖や世代交代に着目して合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋植物について自ら学び、実際の増養殖や水産資源管理を目指して主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
							合計
							70